

1家庭

7000ルピーを

緊急にお願いしたコロナと洪水被災者への支援金ですが、総額2165000円が集まりました。皆様の暖かいご支援に里子たちも感謝しております。ありがとうございます。

スリランカでは、コロナの感染者が増えていて9月3日現在の感染者が447757名で8月26日は過去最高の4602名の感染者が出ています。里子たちの中にも感染者が発生しております。こんな状況なので、外出禁止令が9月13日まで延期されています。

洪水の被災者も多く、家が屋根まで水没した家庭もあります。物価も高くなり、食料品や日用品などを手にすることが難しいようです。

幸いにして里子たちへの支援は、外出禁止令が発令される前にほとんど終えることができました。皆様からいただいた支

援金で1家庭7000ルピーの支援を行いました。食料品が手に入らない地区の家庭には、コスモセンターで一括して食料品を仕入れて、各家庭に配布した地域もあります。また、洪水に遭った家庭には被災程度に応じたの支援を行いました。



食料品と支援金のプレゼント
アヌラダプラ地域です。この地域はお米の産地ですので、お米以外の食品をプレゼントしました。

里子たちは、支援へのお礼の手紙を書いたのですが、コロナのために郵便局も機能を停止しており、郵送できない状態なので、まだこちらに届いておりません。一部、メールで礼状が届いていますので、掲載します。コロナに感染したうえに、洪水の被害に遭った里子からの手紙です。

「：略：私たちは、つらく悲しい時間を過ごしていました。たくさんの方が重なり今までの人生で最もつらい時期でした。：略：新型コロナに感染した父親は心臓が止まって亡くなってしまいました。父親を亡くした悲しみを表現する言葉が見つかりません。」

：略：父親の死の悲しみを癒す間もなくさらなる苦しみに襲われました。それは、葬式後に近くの川があふれて自宅が天井の高さまで浸水したことです。家具や学用品が流されました。私たちは近くの家に避難しましたが、PCR検査で家族全員が陽性でした。さらに隔離生活の中で持病がある祖母は心臓病を悪化させ入院しました。このようにたくさんの方のつらい出来事の中で精神的にも経済的にも参っている時にコスモ奨学金からご支援をいただき大きな助けとなりました。いただいたお金は洪水からの復旧と祖母の治療費に使わせていただきました。言葉では言い切れないほど感謝の気持ちでいっぱい

です。：略：
まだ、コロナが猛威を振るっています。スリランカの大統領は、食料に困っている家庭に2000ルピーを配布すると発表しています。

メルビン氏に里子たちの調査を頼んでいます。現地での協力者の多くが家族ごとコロナに感染しているような状況です。ほんの一部の里子しか状況はわかっておりません。さらなる支援が必要な里子には、遅延なく対応したいと思っております。

今回の支援は、各地域のコスモセンターのお坊さんや現地の協力者によって実施されました。無報酬で協力してくださるお坊さんや協力者に頭が下がる思いです。

大学生に

オンライン授業の

補助を

コスモス通信34号でお伝えしたように、コロナのため里子たちはオンラインでの授業を余儀なくされています。スリランカ政府も電波が受信できない

地域に住む子どもたちのために、受信できる施設を作ったり、機器のない子どもたちのために機器を設置した施設を作ったりしています。全ての地域には対応できていません。

格安のパソコンのプレゼントも検討したのですが、そのパソコンは現在生産を中止し、別の機種を発売する予定とのことで、価格を調べましたら、候補のパソコンの倍の価格でした。この価格では、必要としている里子たちにプレゼントすることは難しくなり、他の方法で支援することにしました。

大学生21名にオンライン授業のための補助として一人7000ルピーの支援をしました。

OL、AL試験延期

毎年、8月に実施されていたAL試験(大学入試)は11月15日から、12月に実施されていたOL試験(高校入試)は2月21日から延期されました。今回のコロナ感染者増加でさらに延期されるかもしれません。出題範囲も制限されます。試験に該当する里子たちがよい成績がとれるといいのです。

コロナ禍への支援をもらう里子たち



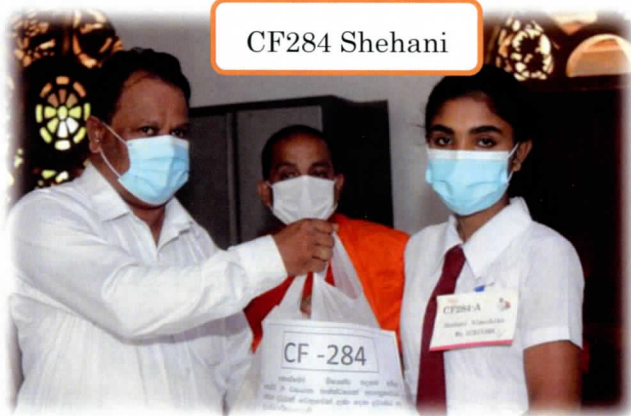
アヌラダプラのコスモスセンター支部の里子たち



「新型コロナウイルス感染症の蔓延により困難を生じている子どもたちのためにコスモス奨学金がくださった日用品とお金の贈り物です」と書いてあります。里子はCF275 Thenujaです。



封筒に CF124 Kavindu 7000 ルピーと書いてあります



CF284 Shehani

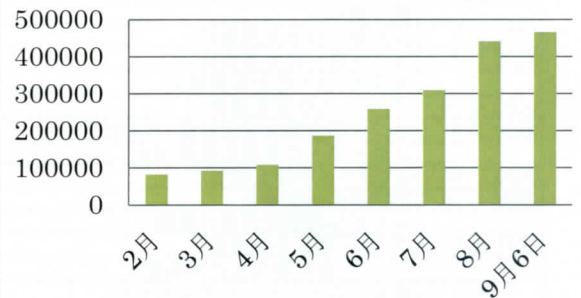


CF257 Heshani

	期 間	感染者	死亡者
第1波	2020.1.27～2020.10.3	3396	13
第2波	2020.10.4～2021.4.14	92341	591
第3波	2021.4.15～2021.8.31	349290	8581

スリランカのコロナの状況

2021年月別感染者数



2022年

奨学金とスリランカ訪問

コロナの感染状況が悪化していますので、来年のスリランカ訪問は中止させていただきます。2年も子どもたちの顔が見られないのは辛いです。気持ちだけでも届けたいと思っております。

事務局のメルビン氏も現在の状況ですと、現地へ赴くことによる感染が心配されますので、渡航を見合わせています。また、里子たちも奨学金をもらうために各地区のコスモスセンターに集まることにより、まだワクチンを接種していない里子たちが感染する怖れもあります。そんな事情なので、奨学金は、各地区のセンターで授与するのではなく、郵便局または銀行の口座を持つている家庭には、その口座に奨学金を振り込むこととしてあります。口座を持っていない家庭には、センターの担当者またはメルビン氏が直接届けるか、直接届けるのが無理な家庭には、近くまで来てもらって渡すようにしたいと思えます。

メルビン氏が渡航できればいいのですが、無理な場合は、各地区のコスモスセンターに奨学金を送付するようになりたいと思えます。

訂正

通信33号でお伝えした2020年のコロナ寄付金総額は1513172円でしたが、その後も寄付があり、1553172円になりました。

2022年の奨学金のお振込みと

「寄付のお願い」

残念ながら、今年と同じように来年の奨学金授与式も開催できない状況です。今年と同じように現金で里子たちに配布したいと準備しております。

つきましては、来年の奨学金里子一人につき12000円を左記口座にお振込みください。10月30日までにお振込みをお願いします。

千葉銀行 成田西支店

口座の種類 普通

口座番号 3422126

(ハチスカトモコ)

皆様からいただいているご寄付は、奨学金ではカバーできない様々なケースに対応できております。ご寄付にご協力いただける方は、奨学金と一緒に振込みください。一口500円です。お米約10キロを買える金額です。何口でも結構です。

振り込みは里親様のお名前 前をお願いします。

奨学金は、里子たちにとって命綱です。振り込み期限を守ってお振込みをお願いいたします。



2020.6月からの寄付金関係会計報告

月日	摘要	収入(円)	支出(円)	支出(ルビ)	円換算	残高(円)
	繰り越し	448827				448827
2020.6.7	2020年コロナ支援寄付	1553172				2001999
2020.6.7	コロナ禍への食糧支援		750000			1251999
	里子CF116への学習費補助			16000	9412	1242587
2020.6.14	CF136への学習費補助			5000	2941	1239646
2020.7.7	コロナ禍食糧支援渡航費(メルビン)		100000			1139646
	コロナ禍への食糧支援追加		100000			1039646
2020.7.14	CF197への学習費補助			6400	3765	1035881
2020.11.4	2021年特別奨学金		100000			935881
	メルビン帰国航空機代補助		100000			835881
2021.3.6	CF333へ転居費等補助			20000		835881
	CF112へ教科書代などの補助			8000		835881
	里子へのメッセージのコピー代			7000		835881
	CF194へ教科書代などの補助			4000		835881
	CF177へ辞書			2500		835881
	CF310自転車代不足分			6000		835881
	CF164へ交通費補助(奨学金受領のための)			1500		835881
	CF289.317.266へ交通費補助(奨学金受領のための)			3000		835881
	CF342へ交通費補助(奨学金受領のための)			2000		835881
	奨学金式運営に関わる手伝いへの謝礼(卒業生へ)			2000		835881
	奨学金授与のための交通費(マ-ラ、*ロナルなど)			34000		835881
	マ-ラセンターへの謝礼			4000	55294	780587
2021.3.20	特別奨学金不足分(大学生と高校生)		28000			780587
	新聞記者への謝礼			5000		780587
	キャンディセンターへの謝礼			5000		780587
	ポロナルワセンターへの謝礼			5000	25295	755292
2021.5.	2021年寄付金	814400				1569692
2021.5.24	CF318へ特別支援(腎臓病医療費)		30000			1539692
	CF214へコロナ・洪水支援(コロナ感染と洪水被害)		20000			1519692
2021.6.19	コロナ、洪水被災者への支援		1500000			19692
2021.6.26	大学生へオンライン授業のための支援(21名)		90000			-70308
	CF101、CF174、CF228への支援		30000			-100308
2021.6.23	2021年コロナ・洪水寄付金	2165000				2064692
		4981399	2820000		96707	

○コスモス奨学金通帳1の残高 1,029,571円 ○コスモス奨学金通帳2の残高 841,242円
 ○蜂須賀氏の通帳残高(寄付金関係)688,133円 ○現金 125,066円 ◎合計(残高) 2,064,692円

その他の寄付金関係

- 田中弘之氏貯金 297,000円
- 高橋八重子氏貯金 2021年奨学金支出(204,000ルビ-) 残高296,000ルビ-
- 君津ロータリークラブからの浄水器などの費用 560,000円(鈴木預かり)
- 大網ロータリークラブからの2021年食糧支援金20,000円(支出済み)
- 長福寿寺からの寄付金1,000,000円(コスモスセンター、コロナ支援補助、コスモスセンターの支部などへの支援などに支出)
- 3440ルビ(坪田氏から2021.8.1に寄付)
- ◇多くの方々から、里子への手紙の郵送料などとして切手や現金などいただいておりますが、会計には計上してありません。ご了承ください。

会計監査報告

2020年6月5日から2021年8月31日までの関係書類を監査した結果、収支の決算は適切に処理されておりました

2021年9月5日

川那辺 博 印
 川那辺八重子 印



外出禁止延期
家族に死亡者も

通信35号でお伝えしたスリランカ全土での外出禁止措置が10月1日まで延期されました。里子の家族の感染と家族の死亡も発生したとの情報も入っていますが、詳しいことがわかり次第、関係の里親さんにご連絡いたします。支援などについてはこちらで対応しますのでご心配なさらないでください。

マータラのお寺で
里親さんたちの
無事を祈って

9月18日、コスモスセンター支部のマータラのお寺で里親さんたちの無事を菩提樹に祈る行事があり、フェスブックでも放映されました。参加できる里

子たちも参加しました。

大網ロータリークラブの
食糧支援

今年いただいた大網ロータリークラブからの食糧支援金20万円は、CF105、177、359、308の家庭に、これからの5年間支援することになりました。現在支援している家庭は24家庭になります。

図書の寄贈

里親の水野さんが、昨年に引き続き、今年もアヌラダプラのコスモスセンターと学校に図書の寄贈をされました。

ネルン・マラ
食料支援

里親の高野さんたちが作られたネルン・マラ食料支援ですが、追

加で作られた基金でCF185、189、316、361の家庭が食糧支援を受けることになりました。全部で16の家庭が食糧支援を受けることになりました。大網ロータリークラブと同様にコロナ禍の中、力強い支援になると思います。

講和条約発効
70周年

外務省主催の講和条約発効70周年記念行事で、9月17日、コスモス奨学金副代表の野口氏が講師としてオンラインでの講演に参加され、ジャヤワルダナ氏の功績について話されました。この様子はフェイスブックで放映されました。会員の方でもジャヤワルダナ氏の功績についてご存知でない方もいらっしゃると思いますので、コスモス通信36号で概略をお伝えしようと思っております。